

この世のパラダイス

シンガポール本島から僅か 800m の橋を渡ると、そこは別天地・夢のパラダイスが開けていた。1972 年以來シンガポール政府の観光政策で、開発されてきた一大リゾートアイランド「セントーサ島」である。東西約 4km、南北 1.5km の小さな島には 2010 年「リゾート・ワールド・セントーサ」がオープン。そこには東南アジア初のユニバーサル・スタジオ・シンガポールをはじめ、カジノ、ホテル、ショッピング&グルメスポット、会議施設などが集約されている。

また高さ 37m の巨大なマーライオン。口と頭には展望台がある。そしてアンダー・ウォーター・ワールドと名付けられた水族館。アジア有数の世界昆虫館には 2000 羽の蝶が放たれている。そこは熱帯植物が生い茂るガーデンに色鮮やかな蝶の優雅な舞いが見られる。



その他、イメージ・オブ・シンガポールではシンガポールの歴史、文化、民族に関する 4 つの展示室で構成されており、映像とリアリティー溢れるロウ人形で説明されている。またセントーサ・4Dマジックでは、まるで映像の中に入り込んだようなライブ感が体験できる。

美しい砂浜を散歩していると向こうの方で、滑車の付いたワイヤーにぶら下がって次々に空を飛んでいる人達が見える。それはジャングルの丘に設置されたアスレチックパークのメインアトラクションの「メガジェブ」である。高さ 72m の高台から小島まで 450m を降下して行く。きっと爽快な気分になれること間違いない。もう少し若ければ私も……。島全体ここには人間の理想とする楽園があるように思えた。

撮影 2011 年夏

